2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
専攻ダンススキル5											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	YU-KI/Yo-co			実務 経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
<p>【YU-KI】 PRIME TIME、SHOW GUNなどのダンスチームでHIPHOPシーンに多大な影響を与え、SMAP、東方神起、JUNSU、倅田 來未等多数のMVへの出演、A. I、AK-69、YU-A、ZEBRA等への振付提供と幅広く活躍している。</p> <p>【Yo-co】 幼少よりクラシックバレエを始め、15歳からジャズダンスを学び、活動の場を東京に移し、海外、国内等の舞台に参加。現在はダンサー・振付師・インストラクターとして活動中。バックダンサーでTRF、安室奈美恵、SMAP、T.M.Revolution、TOKIO、他多数。振付は中島美嘉、一青窈、鈴木亜美、アイドリング、他</p>											
授業概要											
この科目ではダンスインストラクターとしてのティーチングスキル(ストレッチ、フィジカルトレーニング、アイソレーション、リズム)を修得するとともに、話し方や表情の作り方など生徒との接し方などインストラクターの基本を学びます。											
到達目標											
この科目では基礎レッスンの実技とそのレッスンの効果を説明できるロジックを学び、しっかりとした声や行動でレッスンを行える様になる事を目的とします。ダンスを教える為の歴史・基礎知識・手法を理解し、実践出来るようになる事を目指します。											
授業方法											
ホワイトボード、プリントを用いた座学形式の講義及び音響機器、ダンススタジオを使用した実践の講義、指導方法のロールプレイング授業。また提携高校での指導、近隣小学校での指導のインターンを行い実践的な技術習得をします。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50% 50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
毎授業レッスン着でノートとペンを持参する事。インターンシップの状況や課題・問題を講師、担当教員と細かく情報共有する事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	インストラクターの職業を理解する										
第2回	YU-KI講師のストレッチの方法・進め方を学び、習得する										
第3回	YU-KI講師の基礎レッスン（アイソレーション、リズム取り）の方法・進め方を学び、習得する										
第4回	Yo-co講師のストレッチの方法・進め方を学び、習得する										
第5回	Yo-co講師の基礎レッスン（アイソレーション、ターン）の方法・進め方を学び、習得する										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
専攻ダンススキル5	
第6回	振付の説明・顧客へのアドバイスの仕方・レッスンの進め方を理解する
第7回	ストレッチ～基礎トレーニングの模擬授業を行い、不明点を明確にする①
第8回	振付の説明・顧客へのアドバイスの仕方・レッスンの進め方を理解する
第9回	ストレッチ～基礎トレーニングの模擬授業を行い、不明点を明確にする①
第10回	4～5人が1組になりヒップホップのレッスンの導入を実践する
第11回	技術の正確性を意識し、天宮講師のレッスン導入方法をトレースする
第12回	ロールプレイングの為の班分けを行い、各自の指導プランを考える
第13回	各班でインストラクター役の学生が自分の考えたプランを用いて模擬レッスンを行う
第14回	模擬レッスンでの課題を基に、どのように指導プランを変更するか考える
第15回	班ごとにレッスンの導入から振付までの模擬レッスンを全員の前で発表する